



2023. 8. 15

ミンミンミン、ジージー、セミの鳴き声が盛んに耳に入ってきます。少し動けば汗ぐっしょり、「立秋」は過ぎたとは言え、まだまだ 35℃を越す猛暑日が続きそうです。湧水で手を冷やし、木陰で涼風を感じながら、熱中症に気をつけてもう少しの我慢ですね。



<季節メモ> 虹色に輝く昆虫 ヤマトタマムシ
 暑い夏の日、キラキラ光りながら飛ぶタマムシ。金緑の地に赤紫のラインのメタリックカラーの体色は天敵である鳥さえも怖がるという。発色は、カワセミと同じ構造色によるもので太陽光が翅の形状や仕組みによって変化するもの。木を食害する嫌われものですが、美しさは吉兆のしるしとして珍重されました。死んでからもその美しさが変わらないことから、装身具として使われ、有名な法隆寺の宝物「玉虫厨子」は、何と 4500 匹！！も・・・。



キツネノマゴ



ダイコンソウ



ヤマホトトギス



ミスタマソウ



キツネノカミソリ



コバギボウシ



ヤブガラシ



ヘクソカスラ



ミソハギ



クサギ



クズ



夜咲くカラスウリの花

元気なつる植物の花